

# 相模原市体操協会男子採点規則

## I 採点の基本方針

- ・大会の趣旨にのっとり、美しさ・元気よさ・雄大さおよび演技の習熟度を評価する。
- ・減点項目にばかり目を向けることなく、演技全体を評価する。

## II 適用規則

小学生 2022年版全国ブロック選抜U-12適用規則

中学生 2022年版中学校男子適用規則(U-15)

高校生 2022年版高等学校男子適用規則

一般 2022年版男子採点規則、男子体操競技情報(最新号まで)

※但し、一部市民選規則適用(下記参照)

## III 演技の採点

### 【演技の原則】

- ・選手の能力に相応した演技を実施するように心がけること。
- ・監督や、コーチは個々の能力以上の実施をさせないように十分注意する。

### 【難度】

- ・採点規則に記載されていない技であっても、体操競技として合理的な技であれば、D審判員の判断で1要素として認める。a(スモールa)として0.1加算する。  
ただし、要求要素としては認めない。  
採点規則に記載のない台上前転・開脚とび・閉脚とびのDスコアは、1.0とする。

### 【減点】

小欠点 0.1

中欠点 0.2

大欠点 0.3~0.4

転倒、落下 0.5

ライン減点は、1回につき-0.1とし、タイム減点はすべて、-0.1とする。

決定点より減点する。

### 【短い演技】(決定点より減点)

- ・全演技者に対し、5要素以上あれば減点なし。1要素不足ごとに-1.0とする。

### 【加点】

- ・全演技に対して終末技の着地が止まった場合0.2の加点。

※但し、円馬・あん馬を除く。

- ・その他、元気なあいさつ・丁寧な演技・スポーツマンとしての振る舞いなど  
称賛できる演技に対してスポーツマン賞を与える

#### 【円馬について】

小学生は全員円馬にて競技を行う。

- ・10点満点で採点する。
- ・旋回5周で演技価値点を9.0点とし、最大10周の旋回を認める。
- ・6周以上は1周につき0.1の加点を与える。その際の実施減点がある場合は減点の対象となる。
- ・熟練された旋回においては0.5までの加点を与える。

#### 【跳馬について】

- ・跳馬 小学生は、120cm。中学生は、125cm。高校生以上は、135cm。
- ・とび箱 高さ(約50cm～125cm)、たて・横は自由。
- ・上記条件の違いによる点差はつけない。
- ・台上前転・開脚とび・閉脚とびのDスコアは、1.0とする。
- ・とび箱は、小学生と中学生が実施できる。